令和3年度　年間授業計画　　東京都立千早高等学校

教科名	人間と社会	科目名	コミュニティサービスラーニング（CSL）	単位数	1	対象	1学年
担当者	山谷政史 ・ 太田遥香 ・ 髙橋健太 ・ 富岡麻紀 ・ 天野友介 ・ 高野亜里 浦住沙織 ・ 本間秀明 ・ 加藤篤志 ・ 内田隆博 ・ 古溝　匠 ・ 原島淳史						

使用教科書	使用教材	年間授業時数
人間としての在り方生き方に関する教科 「人間と社会」 （東京都教育委員会）	ワークシート	35

学期	月	指導内容	指導目標	時数
1学期	4	CSLガイダンス 第４章「役割と責任を考える」	千早高校が掲げる「RESPECTの精神」について考える。 集団の一員として自分に課された役割を考え、「役割と責任」への理解を深める。	13
	5	第８章「チームで活動することの意義」 体験活動（防災訓練・体験）	災害発生時や避難所での宿泊において、必要な心構えや個人にできる活動を知るとともに、有事に協働してあたる際に、どのような考え方や力が必要になるかを考える。	
	6	第８章「チームで活動することの意義」	主に学校行事においてクラスを一つのチームとして意識し活動できるように、同じ目標に向けて協働することの意義やどのような力が必要になるかを考える。	
	7	第４章「役割と責任を考える」	一学期間の自分の役割を振り返り、「役割と責任」について気づいたことを共有する。また、二学期以降、よりよい学校生活を送るために必要なことを考える。	
2学期	9	第１１章「支えあう社会」	「自助・共助・公助」の考え方について学び、支え合う社会を築くためにどのような思考が大切かを考える。	15
	10	第１１章「支えあう社会」 体験活動（災害時体験・普通救命講習・日本文化体験）	災害時における心構えや自分にできることを、様々な体験活動を通して学び、共助について考える態度を育成する。 和太鼓の演奏を聞き、演奏する体験を通して、日本文化の一端に触れ、伝統文化を尊重する態度を養う。	
	11	第１５章「文化の多様性」 体験活動（地域清掃）	東京が様々な文化によって成り立っていることを知り、様々な文化があることがなぜ大切なのかを考える。 地域清掃活動に取り組むことで、学校近隣の様子を知り、学校が地域に支えられて存在していることに気づく。	
	12	第１６章「グローバル化が進展する社会に生きる」 体験活動（JICA「地球ひろば」訪問）	JICA「地球ひろば」でのワークショップに参加することで、開発途上国の暮らしの現状や課題、国際協力の実情について知る。	
3学期	1	第１６章「グローバル化が進展する社会に生きる」	「地球ひろば」で学び、考えたことを共有し、これからのグローバル化が進展する社会で生きていくときに、何が大切なのかを考える。	7
	2	第１６章「グローバル化が進展する社会に生きる」	グローバル化する社会への理解と、異なる文化的背景を持つ人たちへの寛容や共生に対する考えを深める。	
	3	最終章「『人間と社会～これからの生き方～』を考える」	これまでの学習を踏まえて、「幸せな世の中にするため」に、自分にできること、行動するために必要な手立てを考え、実行に移そうとする意欲や態度を身に付ける。	

評価の観点	趣旨	評価の方法
知識･技能	「異文化理解」 自分が属するのとは異なる文化に興味を持ち、知ろうとしている。	ワークシート ペアワーク、グループワークへの取り組み
思考･判断･表現	「他者の尊重」 相手の立場と自分の立場との違いを理解し、気遣い・配慮をして、話を聞いたり自分の意見を述べたりすることができる。	ワークシート ペアワーク、グループワークへの取り組み 体験活動への取り組み
主体的に学習に取り組む態度	「社会貢献」 社会の一員としての意識を持ち、社会問題に関心を持つことができる。災害時にひとを助ける行動がとれるよう、主体的に学ぼうとしている。	ペアワーク、グループワークへの取り組み 体験活動への取り組み